

令和6年度（2024年度）熊本県職員採用試験

【大学卒業程度（林学）】

論文課題

令和2年7月に発生した豪雨により、本県の球磨川流域においても河川の氾濫や土砂崩れなどを含む甚大な人的・物的被害が発生したように、近年の気候変動に伴う大雨の激化・頻発化により山地災害が激甚化している。

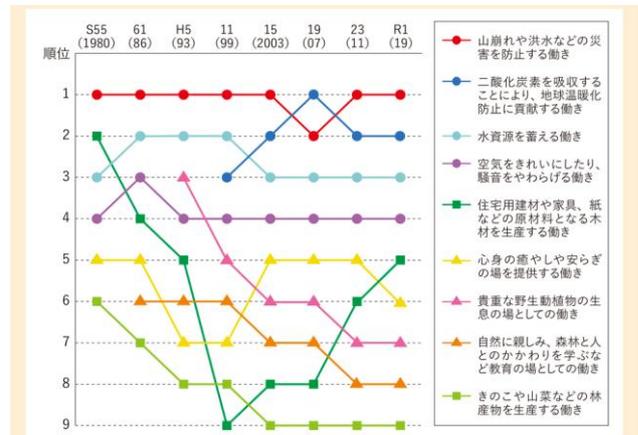
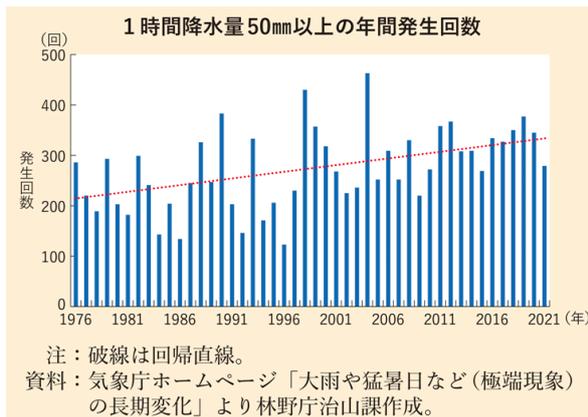
こうした状況を背景に、国民が森林に期待する働きについても、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が上位となっている。

そこで、森林が有する山崩れや洪水などの災害を防止・軽減する機能を十分に発揮させるために必要と考えられる取組みについて、森林や林業を取り巻く状況や課題を踏まえてあなたの考えを述べなさい。

【参考】

(下図) 日本国内の短時間強雨の発生頻度の推移

(右図) 森林に期待する働きの変遷



注1：回答は、選択肢の中から3つを選ぶ複数回答である。

注2：選択肢は、特になし、わからない、その他を除き記載している。

資料：総理府「森林・林業に関する世論調査」（昭和55（1980）年）、「みどり」と木に関する世論調査」（昭和61（1986）年）、「森林とみどりに関する世論調査」（平成5（1993）年）、「森林と生活に関する世論調査」（平成11（1999）年）、内閣府「森林と生活に関する世論調査」（平成15（2003）年、平成19（2007）年、平成23（2011）年、令和元（2019）年）に基づいて林野庁企画課作成。

※ 答案用紙の題には「森林の機能を発揮させるために必要な取組み」と記入してください。

《注意事項》

- ※ この論文課題用紙は、試験員の指示があるまでこのまま伏せておいてください。
- ※ 答案用紙は表裏500字の1000字詰めとなっています。**800字程度で答案を作成してください。**
- ※ 下書きのための用紙は配布しませんので、この用紙をお使いください。
- ※ この論文課題用紙は持ち帰ることができます。